

令和7年度

# 人間環境大学 聴講生案内



## 目次

・聴講生出願方法	P1
・開講スケジュール・授業時間帯・受講場所及び通学について	P2
・聴講生時間割	P3
・前期聴講生講座一覧	P4
・後期聴講生講座一覧	P5
・アクセスガイド	P6
・聴講生出願票	P7

## 【聴講生出願方法】

### 1. 開講科目、担当教員、募集人員

開講科目、担当教員、募集人員については、講座案内の「聴講生時間割」「聴講生講座一覧」をご参照下さい。

### 2. 出願資格

高等学校卒業者、またはこれと同等以上の学力を有すると学長が認めた者

### 3. 出願期間

令和7年2月20日(木)～令和7年2月28日(金) (※持込の場合は窓口取り扱い時間の17時まで、郵送の場合は必着)

(※受講可能人数を超えた応募があった時点で応募を締切ることがあります)

### 4. 選考方法

書類選考および面接選考

### 5. 出願から受講までの流れ

一次選考

(書類)

**2月28日(金) 必着**

①付属の出願票に必要事項を記入の上、上記出願期間中に本学教務課宛にご郵送下さい

\*1科目の出願につき、1枚の出願票が必要となります。必要に応じてコピーしてご利用下さい

②受講講座数の制限はありません。ただし、同曜日・同時限に開講される講座を重複して出願は出来ません

③出願票を基に一次選考(書類)を行います。選考結果は選考終了後、郵送にて本人に通知します



二次選考

(面接)

**3月7日(金) 実施**

一次選考(書類)合格者は、本学にて二次選考(面接)を行います

(詳細は一次選考結果通知時にお知らせします)

\*過去に本学の聴講生としての受講歴がある方は、二次選考(面接)を免除します



受講可否通知

**3月17日(月) 発送**

一次選考(書類)および二次選考(面接)の合格者には、

「受講の可否について」通知文および「受講手続き案内」を郵送します



受講手続

**3月28日(金)まで**

①下記の書類を、本学教務課宛に郵送下さい。(詳細は受講可否通知時にお知らせします)

(1) 受講登録および申込書(本学所定用紙)

(2) 最終学校卒業証明書(卒業証書等卒業が分かる書類の写しも可)

\*過去にご提出いただいた方は不要

(3) その他(出願者の経歴により、提出をお願いする場合があります。)

②期限までに、受講料および登録料を納入して下さい。

(大学窓口での納入は受け付けておりません。振込手数料は振込者のご負担となります。)



受講開始・受講初日

受講日初日には、受講前に必ず教務課へお越し下さい。受講生証をお渡し致します。

また、受講教室もこの時にご案内致します。

※開講日程については、次項の「開講スケジュール」をご確認下さい。

### 6. 登録料・受講料

	金額	備考
登録料	3,000円	有効期限は令和7年度迄。人間環境大学、岡崎学園国際短期大学、岡崎学園高等学校(前身の高等学校等含)の卒業生及び本学在学生の父母は免除する。
受講料	5,000円	1単位相当の金額

※上記以外に、実習費の必要な科目の実習費実費、テキスト代が別途必要となります。

## 【開講スケジュール】

### 前期

	日	月	火	水	木	金	土
4			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10 ①	11 ①	12
	13	14 ①	15 ①	16 ①	17 ②	18 ②	19
	20	21 ②	22 ②	23 ②	24 ③	25 ③	26
	27	28 ③	29 ③	30 ③			
5					1	2	3
	4	5	6	7 ④	8 ④	9 ④	10
	11	12 ④	13 ④	14 ⑤	15 ⑤	16 ⑤	17
	18	19 ⑤	20 ⑤	21 ⑥	22 ⑥	23 ⑥	24
	25	26 ⑥	27 ⑥	28 ⑦	29 ⑦	30 ⑦	31
6							
	1	2 ⑦	3 ⑦	4 ⑥	5 ⑤	6 ④	7
	8	9 ⑤	10 ④	11 ④	12 ④	13 ④	14
	15	16 ④	17 ④	18 ④	19 ④	20 ④	21
	22	23 ④	24 ④	25 ④	26 ④	27 ④	28
7					1 ④	2 ④	3 ④
	6	7 ④	8 ④	9 ④	10 ④	11 ④	12
	13	14 ④	15 ④	16 ④	17 ④	18 ④	19
	20	21 ④	22 ④	23 ④	24 ④	25 ④	26
	27	28 ④	29 ④	30 補	31 補		

■ : 授業日 [①~⑯]

□ : 事務窓口休業

1(斜体数字)…日曜・祝日

※祝日であっても授業が開講される場合があります。

### 後期

	日	月	火	水	木	金	土
9			1	2	3	4	5 ⑥
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19 ①	20
	21	22 ①	23 ①	24 ①	25 ①	26 ②	27
	28	29 ②	30 ②				
10				1 ②	2 ②	3 ③	4
	5	6 ③	7 ③	8 ③	9 ③	10 ④	11
	12	13 ④	14 ④	15 ④	16 ④	17	18
	19	20 ⑤	21 ⑤	22 ⑤	23 ⑤	24 ⑤	25
	26	27 ⑥	28 ⑥	29 ⑥	30 ⑥	31 ⑥	
11							1
	2	3 ⑦	4 ⑦	5 ⑦	6 ⑦	7 ⑦	8
	9	10 ⑧	11 ⑧	12 ⑧	13 ⑧	14 ⑧	15
	16	17 ⑨	18 ⑨	19 ⑨	20 ⑨	21 ⑨	22
	23	24 ⑩	25 ⑩	26 ⑩	27 ⑩	28 ⑩	29
12							1
	1 ⑪	2 ⑪	3 ⑪	4 ⑪	5 ⑪	6	
	7	8 ⑫	9 ⑫	10 ⑫	11 ⑫	12 ⑫	13
	14	15 ⑬	16 ⑬	17 ⑬	18 ⑬	19 ⑬	20
	21	22 ⑭	23 ⑭	24 ⑭	25 ⑭	26 ⑭	27
1							1
	4	5	6	7 補	8 補	9 ⑯	10
	11	12	13 ⑯	14 ⑯	15 ⑯	16	17
	18	19 ⑯	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

※休講が発生した場合は、原則として補講が実施されます。休講の情報は、ご登録いただいたEメールアドレスへ、メールにてご連絡いたします（台風等の自然災害による休講は、課題等を補講に替える場合があります）。

※国民の休日で授業日となる日

前期：4/29：昭和の日、7/21：海の日

後期：9/23：秋分の日、10/13：スポーツの日、11/3：文化の日、11/24：勤労感謝の日（振替休日）

その他：学内行事により土曜日の施設開放が出来ない場合がございますので、その際はご容赦ください。

### 【授業時間帯】

時限	月～金
1限目	9:10～10:40
2限目	10:50～12:20
3限目	13:10～14:40
4限目	14:50～16:20
5限目	16:30～18:00

### 【受講場所及び通学について】

授業は全て人間環境大学岡崎キャンパス（岡崎市本宿町）でおこないます。

本学駐車場スペースに余裕がないため、大学までの通学には、公共交通機関をご利用ください。

名鉄本宿駅と大学間は本学スクールバス（無料）をご利用ください。

## 【令和7年度 聴講生（授業開放講座）時間割】

前期講座				後期講座			
曜日	時限	科目名	講師	曜日	時限	科目名	講師
火	1	基礎生物学	准教授 藤井 伸二	月	4	教育・学校心理学	准教授 坂本 真也
	3	環境リスク概論	准教授 谷地 俊二		1	芸術文化論	教授 菅原 太
	4	日本語表現論	教授 花井 しおり	火	2	環境昆虫学	准教授 久松 定智
		社会・集団・家族心理学	教授 吉武 久美				
木	2	知覚・認知心理学	准教授 西山 めぐみ				
金	2	言語学	教授 岡 良和				

# 前期 聴講生講座一覧

講座No. COM30001 [人文科学]

## 日本語表現論

講師/教授 花井 しおり 開講日/火曜日 4時限 定員/3名 単位/2

授業目的 :

奈良時代から鎌倉室町時代までの、日本語の歴史をたどる。日本語の構造、特色を知ることにより、日本語についての基礎的な知識を深める。



授業概要 :

日本語の歴史を以下のトピックで解説してゆく。  
①日本史の歴史区分・教科書解説用語の確認  
②【奈良時代】漢字を用いて日本語を書き記すこと  
③【平安時代】漢字を字母として生まれた「ひらがな・カタカナ」で文章を書くこと  
④【鎌倉・室町時代】係り結びの衰退と消滅

講座No. ENS50001 [社会科学]

## 環境リスク概論

講師/准教授 谷地 俊二 開講日/火曜日 3時限 定員/3名 単位/2

授業目的 :

地球環境問題への対応やその解決においては、科学的知見を得ると共に、問題への柔軟な解釈と策を見出す能力が求められる。このことから、環境問題や科学的なものの考え方を踏まえた上で、科学的判断ツールとしてリスクの概念を理解し、多角的で合理的な思考法を身に付けることが本講義の目的である。



授業概要 :

本講義では、様々な地球環境問題について個別の知識を統合化することによって初めて“現場での”環境問題に対処できることを、実例及び考え方から紹介するとともに、実際の環境問題やデータ、及び例示するデータを用いて、参加学生と議論を行い、その理解を深める。

講座No. ENS20201 [理・工・農学]

## 基礎生物学

講師/准教授 藤井 伸二 開講日/火曜日 1時限 定員/3名 単位/2

授業目的 :

生物学および生化学の基本的な概念と知識を習得することで、これから専門的内容を学習するための基盤を形成する。呼吸、光合成、化学合成、細胞構造、細胞共生による真核生物の進化、細胞分裂、生殖、有性生殖における減数分裂、遺伝子に関する基本的な知識を習得する。



授業概要 :

基本的な生物の構造と生命活動についての体系的解説を行う。細胞の基本構造、呼吸および光合成の生化学反応、生殖と世代交代、生命活動における遺伝子の働きを紹介する。これらの内容は、次年度以降の生物学関連の専門的内容を学習するために必須。

講座No. PSC30001 [心理学]

## 知覚・認知心理学

講師/准教授 西山 めぐみ 開講日/木曜日 2時限 定員/3名 単位/2

授業目的 :

人間の感覚・知覚や認知機能を支える情報処理過程について学び、私たちがどのように世界を認識し適応しているかについて理解を深める。



授業概要 :

感覚・知覚、注意、記憶、感情、問題解決と推論、意思決定など、人のさまざまな認知機能に関する古典的な理論から最新の研究知見まで概観する。

講座No. PSC24001 [心理学]

## 社会・集団・家族心理学

講師/教授 吉武 久美 開講日/火曜日 4時限 定員/3名 単位/2

授業目的 :

多くの人々やモノに囲まれた生活を送る私たちが、周りの環境や人々に与える影響、与えられる影響について考え、社会心理学の視点から日常的な現象を見る力を獲得することとする。



授業概要 :

個人、個人と集団、集団と集団、家族や文化などに関わる社会心理学のトピックについて取り上げ、それらについて代表的な知見を学ぶ。

## 前期 聴講生講座一覧

講座No. COM30201 [人文科学]

### 言語学

講師/教授 岡 良和 開講日/金曜日 2時限 定員/3名 単位/2

授業目的:

厳密な意味で、ことばを使えるのは人間のみであるという考えに立ち、ことばについて考えることで人間について考えることを究極的な目的とする。専門的な用語はなるべく避けて、「教養としての言語学」における基本的な考え方方が身につくようにする。



授業概要:

ことばを取り巻く様々なトピックスを扱う。具体的には、①音声や文、および意味の構造を分析し、その特徴を示す、②言語の運用を分析することで、間接的な表現などを理解する、③言語研究を社会学などにも応用する、などである。

## 後期 聴講生講座一覧

講座No. COM30101 [人文科学]

### 芸術文化論

講師/教授 菅原 太 開講日/火曜日 1時限 定員/3名 単位/2

授業目的:

日本は海外の先進文化を取り入れて、どのように自国文化を育んできたのか。中世から近代にかけての日本美術と中国美術・西洋美術との影響関係という国際文化交流の視点から、日本文化の成り立ちを明らかにする。



授業概要:

前半は、宋の時代を中心とした中国絵画とその影響を受けた中世の日本絵画、明・清の時代を中心とした中国絵画とその影響を受けた近世の日本絵画を見てゆくことで、中国の先進文化から日本が何を受け入れてどのように発展させてきたかを見る。後半は、西洋の近代文明と共に発展したルネサンス以降の西洋美術とその影響を受けた近世から近代にかけての日本美術、さらには西洋美術に影響を与えた日本美術までを見る。

講座No. ENS21301 [理・工・農学]

### 環境昆虫学

講師/准教授 久松 定智 開講日/火曜日 2時限 定員/3名 単位/2

授業目的:

昆虫は、地球上でもっとも種類が多く多様性に富む生物であり、環境や私たちの生活にも深い関わりをもっている。本講義では、昆虫学の基礎を学ぶほか、資源としての昆虫、外来種について、そして保護・保全の実際について等の知識を習得する。そのことにより生物多様性を認識し、昆虫と私たち、そして環境との関わりを理解することを目的とする。



授業概要:

本講義では、昆虫の外部・内部形態、目（もく）ごとの形態・生態的特徴といった基礎的な分野のみならず、生物多様性を認識する手段である分類学について、学名の表記方法や分類階級について、農業害虫や資源としての昆虫など人間との関わりについて、ならびに保護・保全などの実例や環境関連法など、昆虫に関わる幅広い知識を、最新の話題を織り交ぜながら学ぶ。

講座No. PSC22101 [心理学]

### 教育・学校心理学

講師/准教授 坂本 真也 開講日/月曜日 4時限 定員/3名 単位/2

授業目的:

教育の営みに含まれる要因は、対象としての幼児・児童・生徒、働きかけるものとしての教師、両者の関係を通して起こってくる成長、学習、教授等の事象であり、その背景には家庭や地域の特性も影響している。これらについて理解を深めるため、教育心理学の基礎的内容を学ぶことを目的とする。



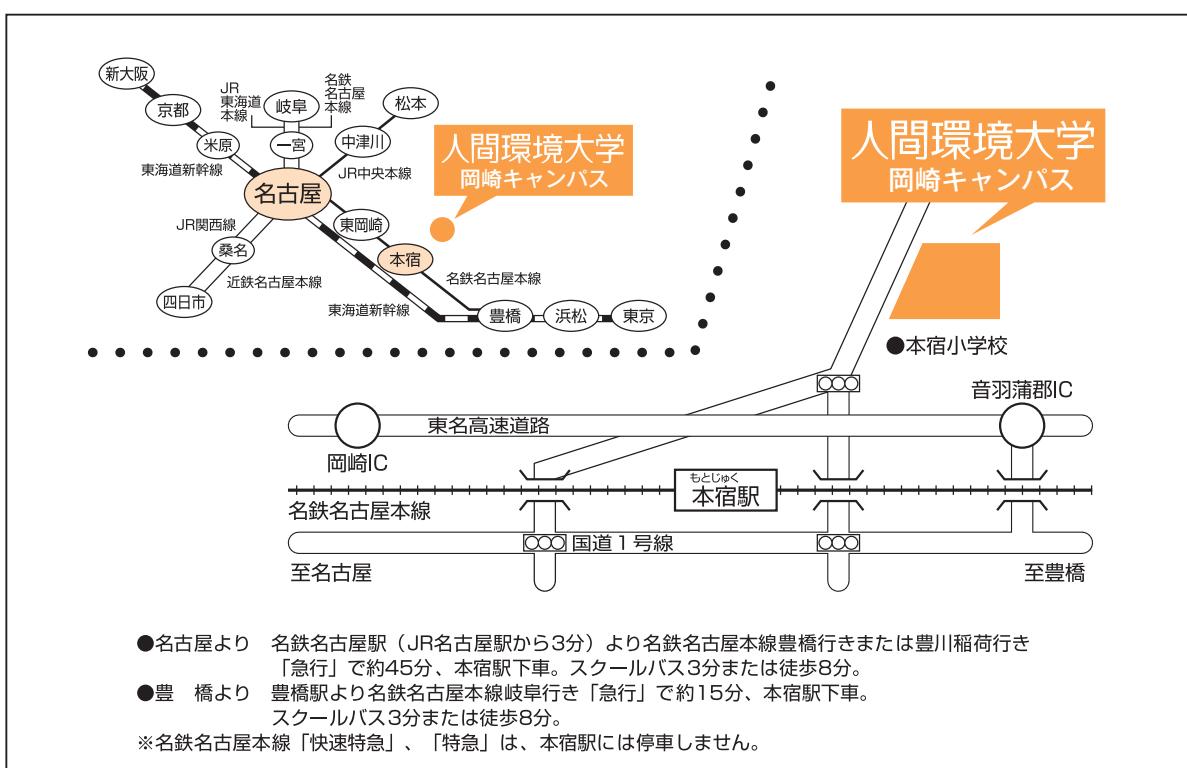
授業概要:

講義では、教育心理学の全体像を把握するため、教育心理学の目的、研究、歴史的背景について概観していく。また、「学習」「個人差」「動機づけ」「学習過程」「発達」「学校不適応」などのトピックに関連する心理学的知見について取り上げ、学校現場が抱える問題についても考える。

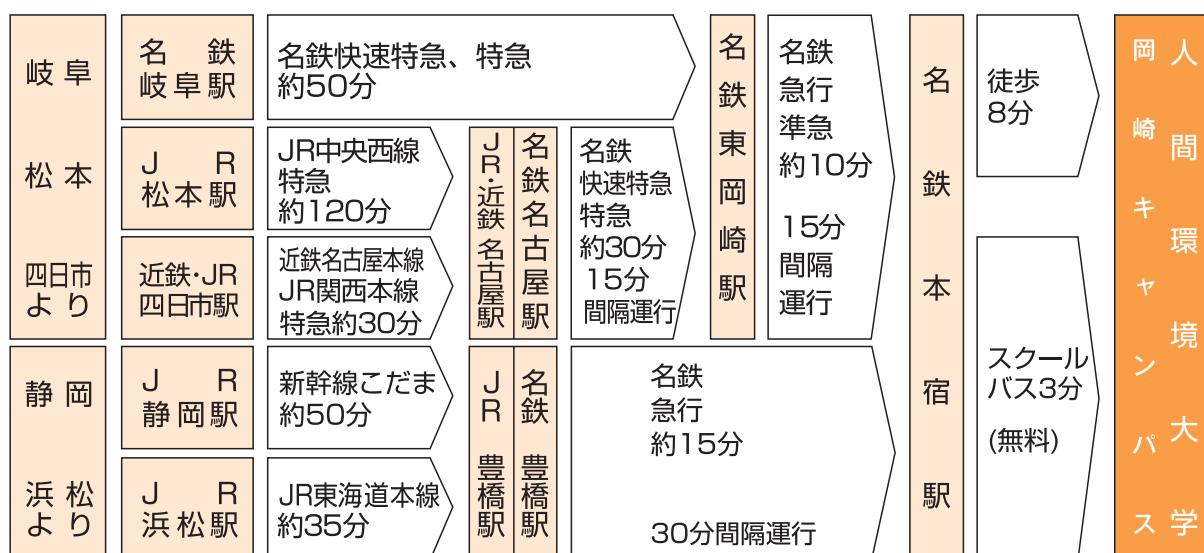
# 人間環境大学

岡崎キャンパス

ACCESS GUIDE



- 名古屋より 名鉄名古屋駅（JR名古屋駅から3分）より名鉄名古屋本線豊橋行きまたは豊川稲荷行き「急行」で約45分、本宿駅下車。スクールバス3分または徒歩8分。
  - 豊橋より 豊橋駅より名鉄名古屋本線岐阜行き「急行」で約15分、本宿駅下車。スクールバス3分または徒歩8分。
- ※名鉄名古屋本線「快速特急」、「特急」は、本宿駅には停車しません。



※時間は乗車時間の目安です。乗り換え時間は入ってません。

## 【受講場所及び通学について】

授業は全て人間環境大学岡崎キャンパス(岡崎市本宿町)で行います。

大学までの通学には、公共交通機関を利用してください。名鉄本宿駅と大学間は本学スクールバス（無料）をご利用ください。

人間環境大学 教務課

〒444-3505 愛知県岡崎市本宿町上三本松6-2

お問い合わせ先

TEL 0564-66-6120 (直通)

URL <http://www.ue.ac.jp/> 携帯URL <http://uhe.jp/> e-mail [kyoumuka@uhe.ac.jp](mailto:kyoumuka@uhe.ac.jp)

# 令和7年度 人間環境大学 聴講生出願票

フリガナ※			性別※	生年月日 (年齢)※	年      月      日生 (満      歳)
氏名※	(姓)	(名)	男・女		
住所※	〒				
電話1※			電話2		
E-mail※	@				
職種※	1.会社員 3.主婦 5.その他 ( )	2.自営業 4.大学生	その他※	1.人間環境大学卒 3.人間環境大学付属岡崎高等学校(前身の高等学校含)卒 4.人間環境大学在学生父母	2.岡崎学園国際短期大学卒

## 志望理由書

講座No.※		講座名※			
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					

\*上記記入欄の「※印」は必須項目です。必ず記入漏れのないようにして下さい。

\*志望理由書は15行目以上ご記入下さい。

\*1科目の出願につき1枚の出願票が必要となります。複数科目をお申込みの場合、本ページをコピーの上、ご記入下さい。